



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.138 2010.10.28

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に 090-2156-3510

共産党議員団「利用者の安全を第一に」

赤羽駅 改修問題で

JR東日本に要請

11月より改修工事がおこなわれる赤羽駅の問題について、日本共産党北区議員団と、そねはじめ前都議は22日、JR東日本支社(田端)を訪ね、懇談、要請しました。

今回の工事は、北口改札内を拡張し約60店舗を出店させるとともに、中央付近に新たなエスカレーターを設置する計画です。

懇談の場で、党区議団を代表して、のの山区議が、①災害や事故などが発生した場合を考え、駅構内の通路の幅を十分にとることやコンコースを占有する物品販売の禁止など、利用者の安全確保、②地元商店街と共存共栄できる出店計画にする、③赤羽の街をアピールするオーロラビジョンの設置など、赤



要請した共産党議員団(左端が、のの山区議) = 22日、JR東日本支社前

羽の街を活性化するための工夫をする、④駐輪場増設のための用地提供、⑤地域住民への説明会の開催をはじめとする情報公開、などを要請。JR側は、一つひとつについて回答し(下表参照)、現在、北口構内に出店している物品販売店については「季節の催事などをのぞき、基本的にはやめる方向で考えている」とのべました。

改修工事は、来年2011年の6月に完了する予定です。

JR東日本の回答(要旨)

利用者の安全を確保する計画にすべき

構内のコンコース(通路)面積は1400㎡から1600㎡へ現状より広がる。駅利用者の流動シミュレーションなどは責任をもってやっている。通路の広さや形は、もう少し広げるなど調整中。

地元商店街との共存共栄を図るべき

60店舗といっても、小さなショーケースなども含まれており、巨大ショッピングモールができるわけではない。駅内と駅外ではニーズもちがうとわきまえているので、地元商店街と競合しないよう配慮したい。

地元の地域活性化にむけた方策は

いろいろアイデアはあるが、実際どうするかまでは決まっていない。日暮里駅では駅の中に地元を紹介するマップなどを設置している。地元の店にも出店してもらい、本店の紹介をしてもらうなどの考え方もある。

駐輪場用地の提供を

提供できるよう調整している候補地があり、現在、北区とも相談している。

地元への説明会など情報の公開について

地元のまちづくり協議会と相談し、まずは商店街連合会に説明をおこなっている。地元のみなさんへの広報活動もいずれおこなうつもりでいる。

日本共産党志茂・赤羽後援会が都区政報告のつどい

区民の声で区政を動かす

9人の日本共産党北区議員団

23日夜、赤羽会館で日本共産党志茂・赤羽後援会主催の「都区政報告のつどい」が開かれ、29人が参加しました。

主催者あいさつに続き、のの山けん区議が、8日に終了した北区議会第3回定例会について報告。スライドを使いながら、医療、介護、雇用、住宅、まちづくり、子育て、行政改革などの問題についてわかりやすく説明し、「どんな問題でも区議会で9人の共産党議員団が論戦をリードし、みなさんの要求を実現する先頭にたつてきました。区



報告する、のの山区議（手前）と
そね前都議



民の声で区政を動かす議員団です」と訴えました。

そねはじめ前都議は、日本共産党の第2回中央委員会総会の中心点などについて報告。「来年の春におこなわれるいつせい地方選挙で、日本共産党を大きく躍進させてほしい」とよびかけました。

参加者から「区庁舎問題の現状は」「築地市場の豊洲移転はどうなっているのか」「赤羽岩淵中が移転した後は公園ができないか」などの質問が寄せられ、のの山、そね両氏ががていねいに答えました。

11月7日（日）午後7時～9時

11月8日（月）午前10時～12時

11月9日（火）午後2時～4時

今回の募集は、家族向・単身者向です。相談の際は、申込み用紙と収入がわかるもの（源泉徴収票、確定申告書など）をご持参下さい。詳しくは、☎090-2156-3510（のの山）までお問い合わせを。時間が合わない場合は、個別のご相談もお受けいたします。



※会場はいずれも、のの山けん事務所（地図参照）です。

都営住宅
入居申込相談会